

2019年10月9日
プレスリリース

Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル13

Light and Sound Installation

コーデッド フィールド

"Coded Field"

～光と音が織りなす都市と人々の饗宴～

10月9日(水)より参加者応募受付開始。また、ELEVENPLAYの出演が決定！

2019年11月16日(土) 18:00～21:00 ※荒天の場合は11月17日(日)に順延
浄土宗大本山増上寺(東京都港区芝公園4-7-35)、港区立芝公園、東京都立芝公園

東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団 アートカウンシル東京が主催するTokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル13のひとつとしてRhizomatiks(ライゾマティクス)が今秋実施する「Light and Sound Installation "Coded Field"」の参加者応募受付をいよいよ2019年10月9日に開始します。

本企画は、歴史と伝統のある東京・港区芝の浄土宗大本山増上寺とその周辺を舞台に行われる、光と音が織りなすパブリックアートプロジェクトです。大本山増上寺に点在する大小異なるステージやポートと呼ばれるオブジェに、参加者がオリジナルのバルーン型デバイスを持って近づくことで、距離感、位置関係によってデバイスが発する光と音が変化します。さらに、正確に測られた位置情報によって、参加者の動きや密度に合わせた演出も行います。

また、この度、演出振付家MIKIKO率いるダンスカンパニー「ELEVENPLAY」の参加が決定しました。ELEVENPLAYは、これまでもライゾマティクスと数多くのコラボレーションを実現し、未知なる身体性を探求するダンスパフォーマンス作品を発表しています。本作では、ステージおよび会場内を自由に動き回り、同時多発的なパフォーマンスを披露します。



参考画像: オリジナルのバルーン型デバイスを持って楽しむ参加者の様子

お問い合わせ: ライゾマティクス

メールアドレス: press@rhizomatiks.com ウェブサイト: www.rhizomatiks.com

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真のご入用の方は上記までご連絡ください。

TokyoTokyo

FESTIVAL

2019年10月9日
プレスリリース

応募方法

下記ウェブサイト内に用意された応募フォームに必要事項をご記入ください。

応募ウェブサイト：

<https://coded-field-form.tokyo/>

参加費：無料、要事前申込(抽選制)

当選人数：1000組(最大3000名様)

応募期間：10月9日(水) 14:00～27日(日) 23:59

当選発表：11月5日(火)～7日(木)

※応募時にご登録いただいたメールアドレスに当選通知をお送りいたします。

諸注意事項：

※1組につき、合計3名までのお申し込みが可能です。

※高校生及び18歳未満の参加には保護者の同意、同伴が必要です。

※障がいのあるなしに関わらずお楽しみいただけますが、必要に応じてサポートできる同伴者とご来場ください。また、開催場所は既存の会場となりますのでバリアフリー設計ではない部分もあります。予めご了承ください。

※自然災害または火災、停電、通信環境等の悪化等のやむを得ない事情により、または荒天が予想される場合は、本イベントを順延または中止にする場合がございます。その場合、本イベントの公式ウェブサイトにて告知いたします。

※駐車場のご用意はございません。会場には公共交通機関を利用してお越しください。また、当日は山手線及び京浜東北線の線路切替工事実施に伴い、JRの一部列車に運休・ダイヤの変更が予定されています。詳しくはJR東日本の公式情報をご確認ください。

参加アーティスト プロフィール

ELEVENPLAY (イレブンプレイ)



MIKIKO率いるダンスカンパニー。女性ダンサーのみで編成されており、舞台、映像、スチールなど、表現の場を様々に持つ。Rhizomatiks Researchとのコラボレーションを多く行っており、「Sónar Festival」、「Festival Internacional Cervantino」、「MUTEK MEXICO」、「MUTEK Montréal」、「Gray Area Festival」に招聘されるなど、活躍の場を海外にも広げ、精力的に活動している。

TokyoTokyo

FESTIVAL

2019年10月9日
プレスリリース

"Coded Field" 見どころ



参考画像: 本プロジェクトの為に開発したオリジナルのバルーン型デバイス

本プロジェクトのために特別に開発されたバルーン型のデバイスは、GNSSという衛星システムを内蔵し、屋外にいる参加者の位置情報を正確に把握することができます。

また、デバイスにはスピーカーとLED照明が内包されており、会場内での参加者の動きに連動して、光も音も空間内を移動します。1000個のデバイスが同時に動くことで、光が煌めき、音は蠢き、それらが渾然一体となる時、大本山増上寺とその周辺は近未来の東京へと姿を変えます。参加者ひとりひとりが能動的に関わることで完成する、パブリックアートプロジェクトです。

開催概要

Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル13

Light and Sound Installation

"Coded Field"

～光と音が織りなす都市と人々の饗宴～

2019年11月16日(土) 18:00～21:00 ※荒天の場合は11月17日(日)に順延
浄土宗大本山増上寺(東京都港区芝公園4-7-35)、港区立芝公園、東京都立芝公園
参加無料、要事前申込(抽選制)

特設ウェブサイト

<https://coded-field.tokyo/>

主催：東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

後援：港区

企画制作・演出：Rhizomatiks

制作：TOW CO.,LTD.

技術協力：SPRESENSE™ by ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社



東京都



ARTS COUNCIL TOKYO

※当日は山手線及び京浜東北線の線路切換工事実施に伴い、JRの一部列車に運休・ダイヤの変更が予定されています。詳しくはJR東日本の公式情報をご確認ください。

TokyoTokyo

FESTIVAL

2019年10月9日
プレスリリース

■ 企画者プロフィール

Rhizomatiks (ライゾマティクス)

ライゾマティクスは、技術と表現の新しい可能性を探求し、メディアアート、データアートといった研究開発要素の強いプロジェクトを中心に扱いつつ、まだ見たことのないモノ・コトを世の中に発表していく。ハード・ソフトの開発から、オペレーションまで、プロジェクトにおける全ての工程に責任を持ち、人とテクノロジーの関係について研究しながら様々なクリエイターとのコラボレーションワークを実践していく。

Tokyo Tokyo FESTIVAL

オリンピック・パラリンピックが開催される2020年に向けて東京を文化の面から盛り上げるため、多彩な文化プログラムを展開し、芸術文化都市東京の魅力を伝える取組です。

Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル13

斬新で独創的な企画や、より多くの人々が参加できる企画を幅広く募り、Tokyo Tokyo FESTIVALの中核を彩る事業として、東京都及び公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京が実施するものです。

国内外から応募のあった2,436件から選定した13の企画を、「Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル13」と総称し、オリンピック・パラリンピックが開催される2020年に向けて、順次展開していきます。

公式WEBサイト：<https://ttf-koubo.jp/>